

平成 21 年 9 月の熱中症による救急搬送の状況

総務省消防庁では、平成 21 年 9 月の熱中症による全国の救急搬送の状況をとりとまとめたので、その概要を公表します。

1 背景

平成21年9月は、秋雨前線の活動が弱く、高気圧に覆われる日が多かったために全国的に日照時間が多く、降水量が少ない状況でした。

9月の平均気温は、沖縄・奄美でかなり高い一方で北日本では低く、東日本と西日本では平年並でした。

2 ポイント

- 平成 21 年 9 月の全国における総救急搬送人員は 384,051 人で、そのうち熱中症による救急搬送人員は 1,182 人（総搬送人員の 0.3%）でした。これは、平成 20 年 9 月の熱中症による救急搬送人員 1,467 人（総搬送人員の 0.4%）に対し 19% の減少となっています。

また、熱中症による救急搬送人員の総救急搬送人員に対する割合について平成 21 年 9 月と平成 20 年 9 月を比べると、32 の都道府県で減少していますが平均気温がかなり高かった沖縄県などでは前年を大きく上回っています。

- 熱中症による救急搬送人員の年齢区分（※1）をみると、成人が 497 人（42.0%）と最も多く、次いで高齢者が 469 人（39.7%）になっています。
- 熱中症により搬送された医療機関での初診時における傷病程度（※2）をみると、軽症が最も多く 833 人（70.5%）、次いで中等症 312 人（26.4%）、重症 11 人（0.9%）の順となっています。また、死亡は報告されていません。

※1 新生児：生後 28 日未満の者
乳幼児：生後 28 日以上満 7 歳未満の者
少年：満 7 歳以上満 18 歳未満の者
成人：満 18 歳以上満 65 歳未満のもの
高齢者：満 65 歳以上の者

※2 軽 症：入院を必要としないもの
中等症：重症または軽症以外もの
重 症：3 週間の入院加療を必要とするもの
死 亡：医師の初診時に死亡が確認されたもの

3 その他

- 下記の HP で熱中症の情報を提供しています。
環境省熱中症情報 (http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/)

【別添資料】

- [平成21年9月の熱中症による救急搬送状況（都道府県別）（別添1）](#)
- [熱中症による救急搬送比率（別添2）](#)
- [平成21年9月の熱中症による救急搬送状況（日別）（別添3）](#)
- [平成21年9月の熱中症による救急搬送状況（年齢、傷病程度別）（別添4）](#)



（連絡先）

消防庁救急企画室

担当：森田・梅澤・岡山

電話：03-5253-7529

FAX：03-5253-7539